

Life Science コース・分子病理学講座

研究内容:

私たちの講座では、生活習慣病の代表的な疾患である脂質代謝異常、動脈硬化、肥満、糖尿病などの分子病態の解明と、新しい診断・治療法の開発を目指して、様々な基礎研究及び臨床への橋渡し研究(いわゆるトランスレーショナルリサーチ)を行なっています。主たる研究手法としては(1)病理解剖や手術で得られたヒト検体を用いた研究(2)細胞培養や分子生物学的な技術を用いた解析(3)動脈硬化や高脂血症、肥満、糖尿病などの疾患メカニズムの解明を目的として、世界でも大変ユニークな遺伝子改変ウサギモデルの開発と、それを用いた研究を行っています。

研究室のメンバーの特徴:

医学部の学生から大学院生、ポスドク、研究生までさまざまなメンバーがいます。特に医学部出身以外の大学院生が多く所属し、また、外国人の留学生や研究者が多数います。

研究指導方針:

学生たちの学術能力、興味、卒業後の必要性を考慮しながら、研究テーマを与えます。在学中、基本的な科学研究手法を身につけるように訓練させ、研究成果を国際雑誌に英語論文の形で発表できるよう、指導を行っています。多様な人材を求めていますので、研究への情熱には自信のある方、やる気のある方、体力だけは人に負けない方、アイデア豊富な方等々、大歓迎します。そういった意味でも、大学既卒生を優先的に受け入れます。

問い合わせ:

Tel: 055-273-9519

Email: jianglin@yamanashi.ac.jp

http://www.med.yamanashi.ac.jp/clinical_basic/pathol01/index.htm